

令和6年4月2日

医学科4年次生 各位

学務課

学術交流協定に基づく交換留学生
(ハワイ大学における臨床実習)の募集について

医学科5-6年次の選択臨床実習(臨床医学Ⅱ)における学術交流協定校等への短期留学生(臨床実習)について、下記のとおり募集を行う。

記

- 資 格** : TOEIC (L&R) **785点**もしくは同等以上の語学力を有すること。(別紙参照)
※応募時までに上記資格を満たすこと。検定試験の認定証書または、合格証書の発行日が、応募締切日から過去2年以内のものを有効とする。
参考資料として1年次、3年次のTOEIC 団体受験時のスコアを提出すること。
※過去2年以内では上記資格を満たしていないが、それ以前の試験で基準を満たしていた場合は、選考の参考資料とするため、希望調査票に必要事項を記入のうえ、語学力証明書(写)を提出する。
海外派遣決定後に、国際化推進センターが主催する英語指導(英語による症例発表練習等)に必ず参加すること。参加しない場合は、大学からの支援金の支給はない。

実習期間 : 4週間

実習場所及び派遣可能人数 :

- ハワイ大学(米国) <内科・家庭医学プログラムのみ> 1名
※ハワイ大学に選出された場合、翌年に募集される学術交流協定校・IFMSA 臨床交換留学制度等海外臨床実習プログラムに申請することはできない。

応募方法 : 添付の希望調査票を記入のうえ、英文履歴書・英文志望理由書及びTOEIC等の語学力証明書(写)を添付し窓口もしくはメールで提出する。

応募先 : 学務課教務係 (メール : kyoumu@hama-med. ac. jp)

応募締切 : 令和6年9月27日(金) 17:00

選 考 : 書類選考、面接により行う(面接日程は後日連絡)。
また、本学における選考の後、先方大学によりオンライン面接試験が行われる。

単位認定：留学前に、単位認定を行う担当教員（臨床実習先の診療科に対応する本学の講座等の筆頭教員）と相談し、留学先での到達目標を決め、指定申請書を学務課に提出する。帰国後、到達目標に対する学修成果を報告書にまとめ、実習評価表及び実習修了証明書と併せて、学務課に提出する。報告書及び実習評価表によって成績が評価され、単位を認定する。

費用：自己負担（ただし、留学先の授業料は徴収しない。）
支援金として8万円を支給予定。

その他：選考の結果に関わらず、先方の事情や治安状況、新型コロナウイルス感染症拡大状況等により留学できない場合がある。
先方の都合により希望の期間での実習とならない場合がある。
留学中は、緊急連絡先として海外でも利用できる携帯電話を所持すること。
現地で実習中の事故に備えた学研災保険及び往復の旅程中の事故等に備え、学研災付帯海外旅行保険（大学指定のもの）及び危機管理サービス OSSMA への加入を必須とする。
帰国後は毎年6～7月に開催される報告会にて学修成果を報告すること。
また、別途大学で発行している News Letter やその他パンフレット等への寄稿を依頼する場合がある。

【問い合わせ先】

学務課教務係 (kyoumu@hama-med.ac.jp)

学務課留学生係 (kokusai@hama-med.ac.jp)